

くらしを豊かにする総務省の情報誌

Ministry of
Internal Affairs and
Communications



MIC

総務省

8月号

2017 August | Vol.200

特集

平成29年

就業構造基本調査

働く人の明日をつくる。

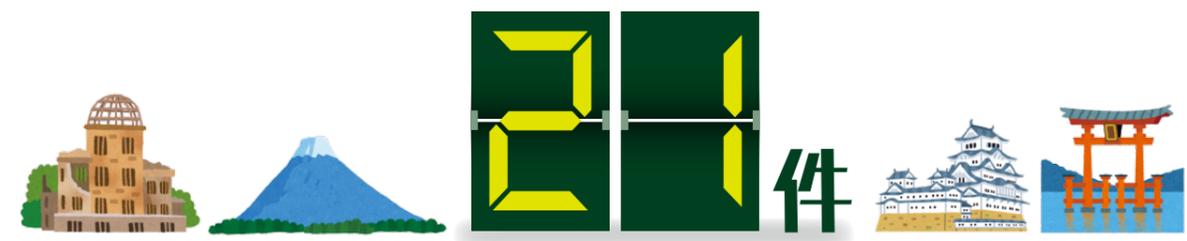
地方のかがやき

〔大分県〕

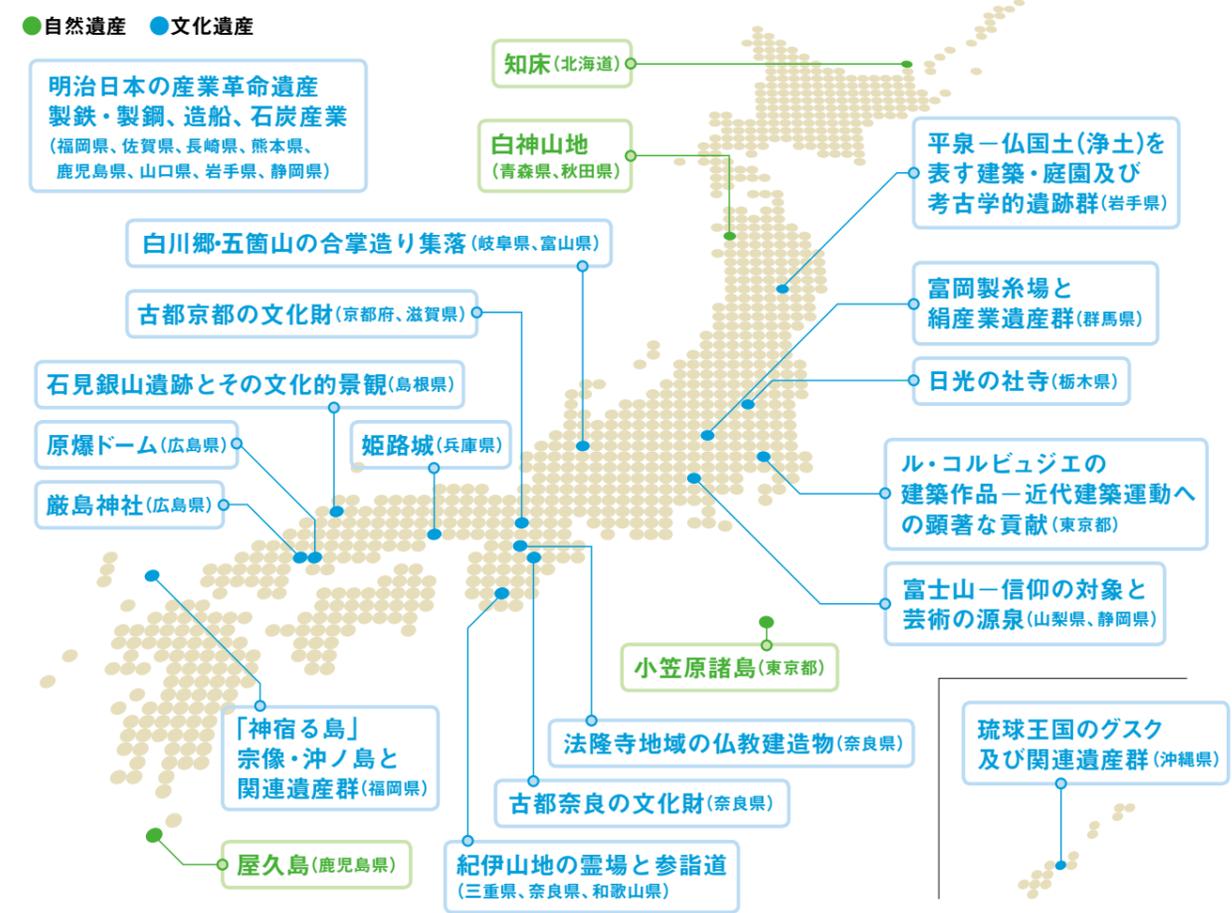
玖珠町

おとぎの国のような形の山のふもと、
「童話の里」で続けられてきた
住民が主役のまちづくり

日本の世界遺産



21件



宗像・沖ノ島と関連遺産群が7月に世界遺産に登録

世界遺産とは、昭和47年にユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて、「顕著な普遍的価値」を有すると認められた文化財や自然環境のことです。人類共通の財産として保護し、後世に伝えていくため世界遺産リストに登録されます。

日本で初めて登録された世界遺産は、奈良県の「法隆寺地域の仏教建造物」と兵庫県の「姫路城」で、平成5年に同時登録されました。

そして、今年7月、福岡県宗像市の沖ノ島や宗像大社など8つの構成資産からなる「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が文化遺産として登録されました。沖ノ島は今も女人禁制で、石や草も持ち帰ることが禁じられているという神聖な島です。

これで日本での世界遺産登録は、平成25年の富士山から5年連続で、文化遺産17件、自然遺産4件、計21件となりました。

くらしを豊かにする総務省の情報誌

総務省

8月号
2017 August
Vol.200

マチイロ
広報誌をスマホなどで
閲覧できます

発行：総務省 <http://www.soumu.go.jp/>
制作：株式会社KADOKAWA 編集：大矢麻利子 西上範生
アートディレクション：片野宏之(Zapp!) デザイン：柳田美樹(Zapp!)
イラスト：中山ゆかり

CONTENTS

04 **特集** 平成29年
就業構造基本調査
働く人の明日をつくる。



表紙の写真
徳島県のガラス作家、戸田 智さん(ととやGlass Craft)のオリジナル風鈴。ガラス技法を盛り込み、ユニークな色や形状が特徴。
撮影/吉澤広哉

- 08 **MIC FOCUS**
平成28年度 政策評価の実施状況
- 12 **MIC NEWS 01**
災害用伝言サービスを活用しよう
- 14 **MIC NEWS 02**
衆議院小選挙区の区割りの改定等について
- 16 **MIC NEWS 03**
通信利用動向調査をご存じですか?
- 18 **MIC NEWS 04**
平成28年経済センサス-活動調査の結果(速報)を公表しました
- 20 **MIC NEWS 05**
「第49回 世界情報社会・電気通信日のつどい」記念式典が行われました
- 22 **MIC NEWS 06**
全国過疎問題シンポジウムについて
- 24 **地方のかがやき**

[大分県] 玖珠町 おとぎの国のような形の山のふもと、「童話の里」で続けられてきた住民が主役のまちづくり



世界初の世界遺産は?

世界遺産第1号は、昭和53年に登録された12件でした。

南アフリカ・エクアドルの「ガラパゴス諸島」は自然遺産。現存する最古のは虫類・ガラパゴスゾウガメや多くのイグアナが生息しており、ダーウィンの著作『種の起源』でも有名な地です。そして、ドイツの「アーヘン大聖堂」は文化遺産。フランク王国カール大帝が埋葬されている聖堂で、25m以上もの高さを誇る壁面のステンドグラスや金をふんだんに使った

モザイクの見事さでも知られています。

そのほかの10件は以下のとおりです。「イエローストーン国立公園」(アメリカ)、「ランス・オ・メド-国定史跡」(カナダ)、「ナハニ国立公園」(カナダ)、「メサ・ヴェルデ国立公園」(アメリカ)、「シミエン国立公園」(エチオピア)、「ラリベラの岩窟教会群」(エチオピア)、「ヴィエリチカ・ボフニア王立岩塩坑」(ポーランド)、「クラクフ歴史地区」(ポーランド)、「キト市街」(エクアドル)、「ゴレ島」(セネガル)。

平成29年 就業構造基本調査

働く人の明日をつくる。

総務省統計局では、都道府県及び市区町村を通じて、平成29年10月1日現在で「平成29年就業構造基本調査」を実施します。

就業構造基本調査はこんな調査です

- ⊕ 統計法に基づき5年ごとに実施する国の重要な調査です
- ⊕ 日本の就業・不就業の実態を明らかにする調査です

調査の目的は 国民の就業および不就業の状態を調査し、全国および地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることです。

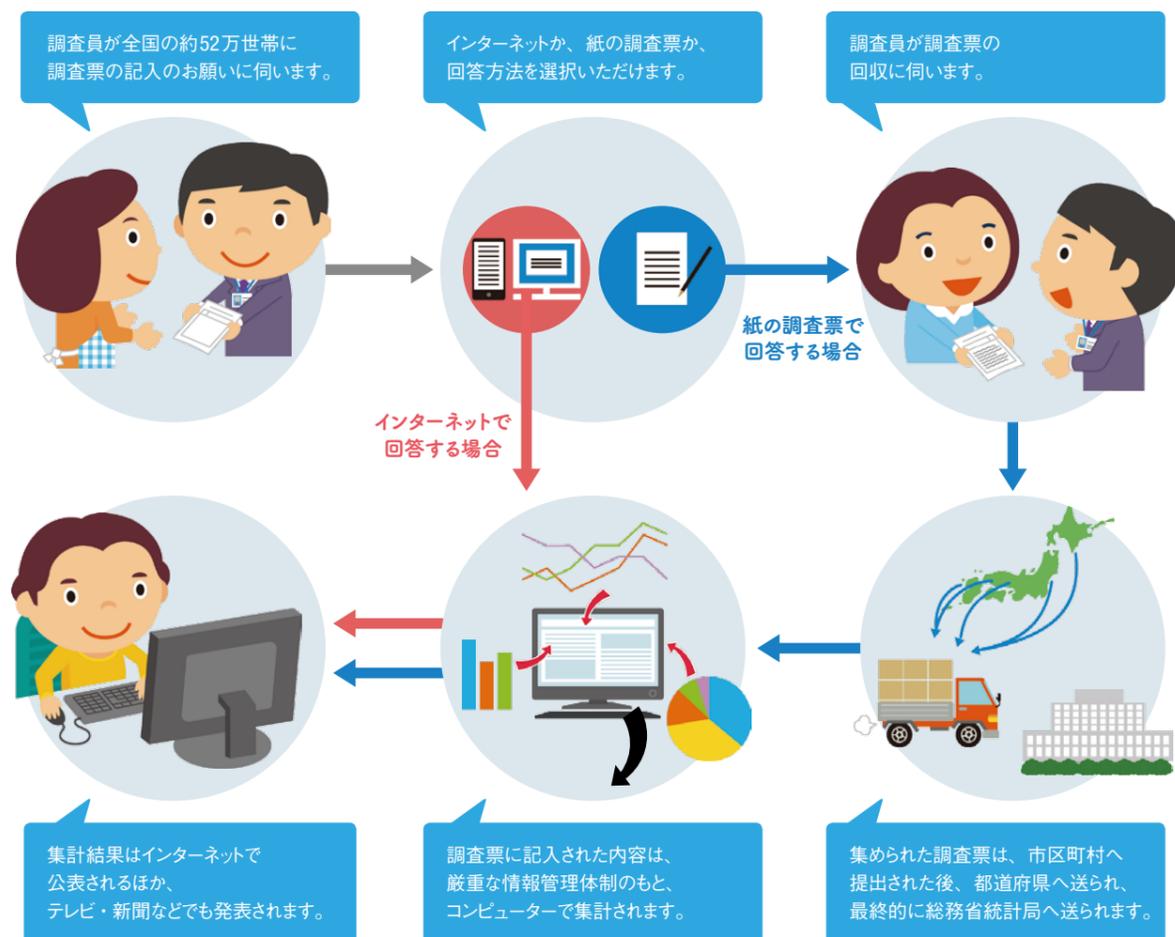
調査の対象は 統計理論に基づく方法によって全国から無作為に選ばれた約52万世帯（15歳以上の世帯員 約108万人）です。

調査事項 次のような事柄について調査します。

- ① すべての人について
男女の別、出生の年月、教育の状況、育児・介護の有無など
- ② ふだん仕事をしている人について
雇用契約期間、仕事内容、1週間あたりの就業時間、現職に就いた理由など
- ③ ふだん仕事をしていない人について
就業希望の有無、希望する職種、求職活動の有無など



調査はこのような流れで行われます



調査をお願いする世帯は無作為に選ばれます

全国のすべての世帯について調査を行うには、多くの費用と時間と人手が必要になります。

そこで、この調査では統計理論に基づき、一部の世帯を全国からかたよりにくく選び、調べることによって、日本全体の姿を推計する方法を採用しています。

調査地域は、総務省統計局がコンピューターによって無作為に選びます。また、調査をお願いする世帯についても、こうして選んだ地域から無作為に選びます。調査をお願いする世帯におかれましては、正確な統計を作成するために、調査へのご回答をお願いします。



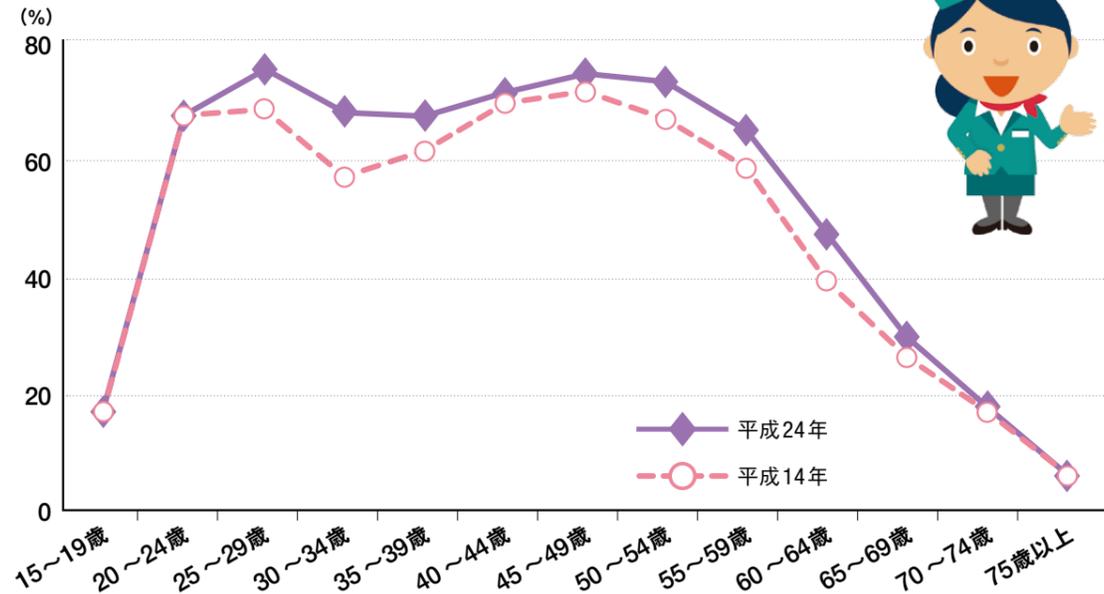
就業構造基本調査の結果からわかること

30～34歳の女性有業率が10年で約10ポイント上昇

女性の有業率（平成24年）を10年前と比べると、特に「30～34歳」が11.4ポイント上昇し、いわゆるM字型カーブの底が浅くなっていることが分かります。

女性の有業率やM字型カーブの変化は、女性の活躍推進に関する重要な指標の一つとして注目を集めています。

■女性の有業率の推移（年齢階級別、平成14年・24年）



個人情報は厳重に保護されます

就業構造基本調査により集められた調査票の記入内容は、統計法によって厳重に保護されています。



インターネット上のデータの送受信は、盗み見等を防ぎ、安全な通信を行うために、SSL/TLSによる暗号化通信を行っています。

調査に従事する者（調査員、地方公共団体の職員など）には、統計法により厳格な守秘義務が課せられており、守秘義務違反があった場合の罰則も定められています。



調査に関する詳しい情報はこちら <http://www.stat.go.jp/>

調査の結果はどのように利用されています

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）など国の基本的な方針決定の基礎資料としての活用をはじめ、地方公共団体における雇用対策などの各種施策に活用されています。

- 雇用に関する各種施策の企画・立案
- 職業能力の開発、人材の育成
- 育児、介護・看護と就業の両立支援

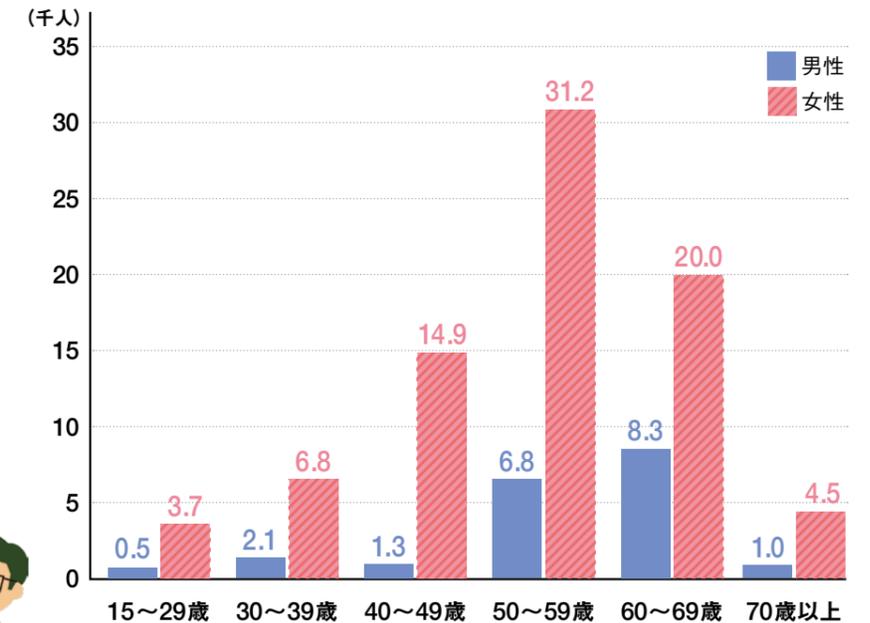


例えば

介護のために離職する人は年間10万人を超える

—介護・看護を理由とする離職者数（男女、年齢階級別、平成23年10月～平成24年9月）—

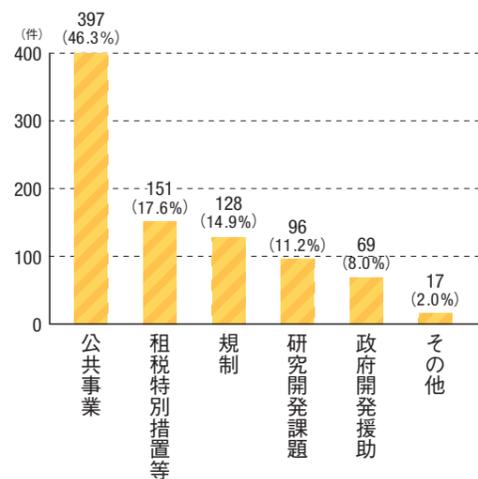
就業構造基本調査の結果から、介護のために離職する人は年間10万人を超えることが分かりました。このような背景から、誰もが活躍できる、全員参加型の社会を実現するための計画である「ニッポン一億総活躍プラン」では、「介護離職ゼロ」を目標に掲げています。



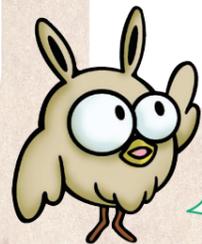
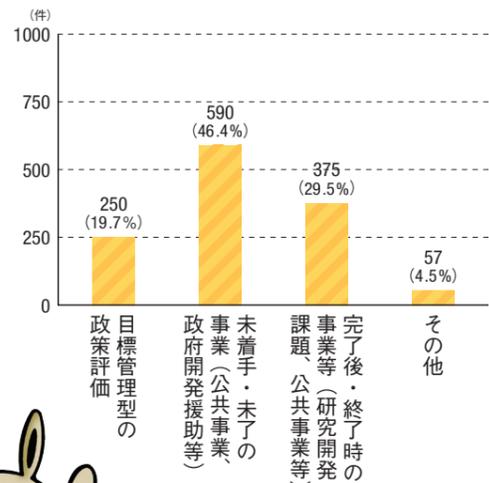
各行政機関における政策評価の実施状況

平成28年度の政策評価実施件数は、2,130件でした。このうち、事前評価は858件、事後評価は1,272件でした。

事前評価 858件



事後評価 1,272件



目標管理型の政策評価とは、各行政機関の主要な「施策」を対象として、あらかじめ設定された目標の達成度合いについて評価する事後評価のことなんだ。

各行政機関における政策評価の結果の政策への反映状況

目標管理型の政策評価

目標管理型の政策評価について、250件の評価を実施したところ、これまでの取組を引き続き推進することとしたもの201件、施策の改善・見直しを実施することとしたもの45件、事業実施主体が移行したものが4件となっています。

	反映状況	件数
政策 ^(注)	これまでの取組を引き続き推進	201件
	施策の改善・見直しを実施	45件
予算概算要求	予算概算要求に反映	199件

(注) その他、事業実施主体が移行した施策4件

未着手・未了の事業を対象とした評価

未着手・未了の事業（公共事業、政府開発援助等）について、5省590件の評価を実施したところ、これまでの取組を引き続き推進しているものが568件、事業の改善・見直しを実施しているものが20件、事業の休止または中止しているものが2件となっています。

	反映状況	件数
事業	これまでの取組を引き続き推進	568件
	事業の改善・見直しを実施	20件
予算概算要求	事業の休止または中止	2件
	予算概算要求に反映	37件



政策評価が活用されているね。

平成28年度
政策評価の実施状況

平成29年6月9日、政策評価法第19条に基づき、「平成28年度における政策評価等の実施状況及びこれらの結果の政策への反映状況」について取りまとめ、国会に提出し、公表しました。今年で15回目になります。



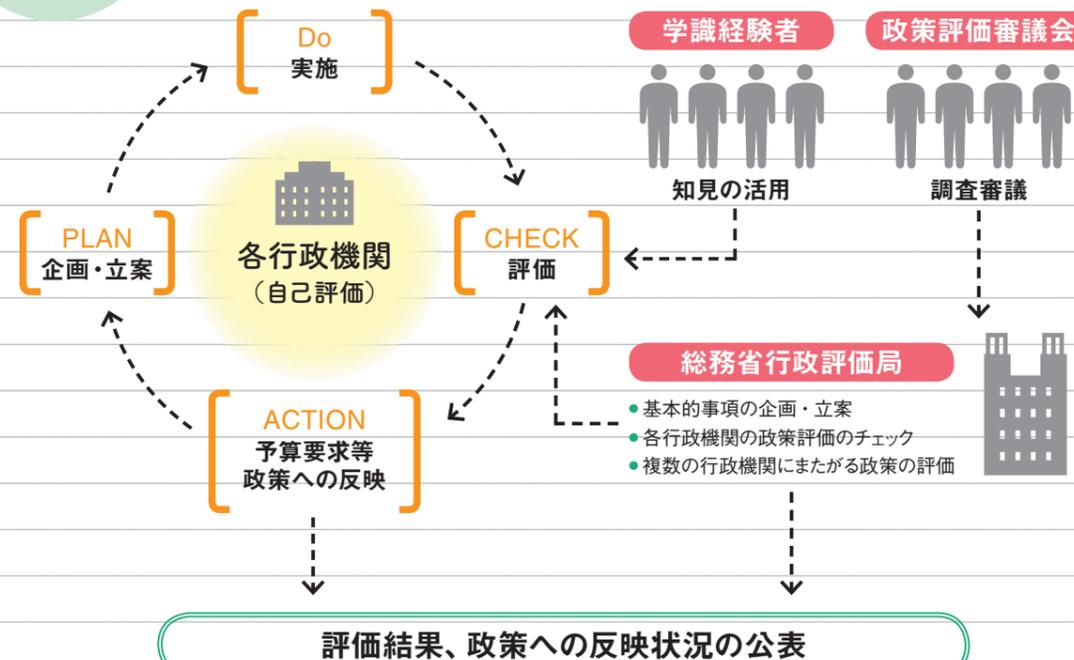
「ひょうちゃん」
(政策評価のマスコットキャラクター)

政策評価とは

政策評価とは、各行政機関が行っている政策が、国民のためにきちんと役立っているかどうか、各行政機関が自ら政策の効果を把握・分析するものです。評価結果は、政策の見直しや新しい政策の企画・立案に役立てられます。

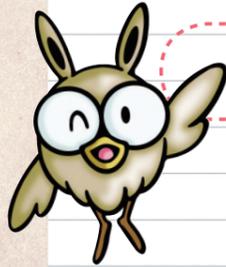
目的

- 効果的、効率的な行政の推進
- 政府の諸活動について国民に説明する責任を全う



政策評価ポータルサイトのご案内

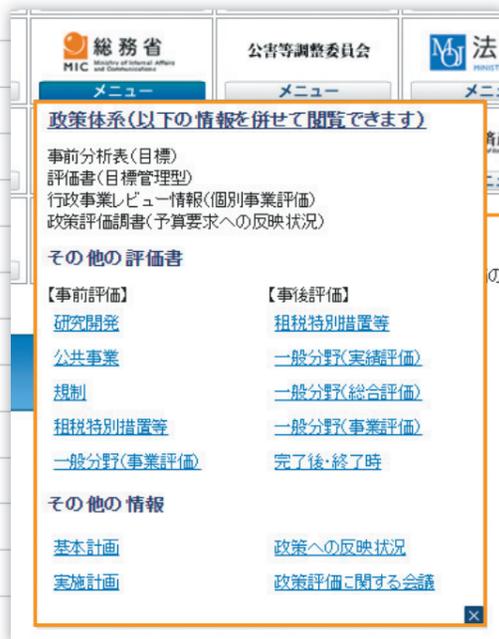
政策評価制度の内容や、各行政機関が公表しているあらゆる政策評価書などをまとめて見ることができます。ぜひ、ご覧ください。



政策評価ポータルサイト

政策評価

検索



1 アクセスしたい行政機関のメニューをクリックすると、2 のプルダウンメニューが表示されます。

※行政機関名の部分をクリックすると、各行政機関の政策評価のトップページにジャンプします。

2 調べたい項目をクリックすると、該当するページが開きます。



総務省行政評価局が行う政策の評価の実施状況等

統一性・総合性確保評価 (複数行政機関にまたがる政策を直接評価)

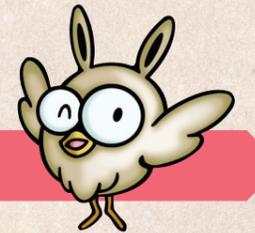
平成28年度は「グローバル人材育成の推進」、「クールジャパンの推進」、「農林漁業の6次産業化の推進」に関する評価を実施中です。

客観性担保評価活動 (客観性担保のため各行政機関が行った評価を点検)

- 平成28年度は、右表のとおり点検を実施し、指摘事項や各行政機関の対応状況を公表しています。
- 必要に応じ、補足説明、評価マニュアルの見直し、評価の修正・やり直し等を要求しています。

分野	点検件数	指摘件数	主な指摘事項
租税特別措置等	71件	71件	一定の適用実態はあるものの、その効果が目標の達成に十分に寄与し、目標が達成されることが明らかにされていない
公共事業	37件	8件 ^(注)	事業の実態と評価の内容がかい離

(注) 個別の評価に係る指摘件数であり、事業区分等に共通する指摘件数は含まない。



平成28年度における政策評価の取組

平成29年3月、総務省の政策評価審議会において、以下の政策評価の改善方針を取りまとめました。平成29年度も引き続き検討を行う予定です。

目標管理型の政策評価の改善方針(平成28年度)

政策評価を政策の見直し・改善に資するものとするを主眼に、特に測定指標の洗練化・高度化について検討

改善方針

- 目標に対して因果関係が明確な測定指標の設定
- 目標のブレイクダウン
- 主要な測定指標の明示
- アウトプット指標に加え、アウトカム指標を併せて設定

施策の達成状況を適切に示す測定指標が設定され、適切な評価と的確な政策判断を行うことが可能

規制に係る政策評価の改善方針

意思決定過程における評価の活用の促進、メリハリのある評価とする観点から検討

主な改善方針

- 検討から見直しまで(規制のライフサイクル)の評価の活用方法の提示
- 基本的評価手法の提示
- 簡素化した評価手法の導入
- 事後検証(レビュー)の実施

※改善方針のほか、事務参考マニュアル、原単位データ等資料などを取りまとめ

評価の質の向上、意思決定に活用されるメリハリのある評価の実現

公共事業に係る政策評価の改善方針(平成28年度中間取りまとめ)

完了後の事後評価(※)を中心に課題の分析及び改善方針を検討(※事業完了後おおむね5年経過した事業を評価するもの)

主な改善方針

- 事業効果を把握する手法やデータの妥当性・客観性の確保
- 今後の事業や評価に向けたフィードバックの促進

29年度は、フィードバックに関する具体的な改善方針等を検討

政策評価によるPDCAの徹底

4つの災害用伝言サービスの特徴

災害用音声お届けサービス

① 音声メッセージで安否確認

携帯電話から録音したメッセージを
パケット通信で相手に送ります。



特徴

- ▶ 他社のものも含めた携帯電話、PHSとの間で相互にやりとりが可能です。
- ▶ スマートフォンでもフィーチャーフォンでも使えます(※)。
- ▶ 1つの伝言あたり30秒まで録音ができます。

※対応機種は各携帯電話事業者のホームページでご確認ください。

災害用伝言ダイヤル(171)

② 電話を使って安否確認

「171」をダイヤルすれば、
ガイドンスに従って操作できます。



特徴

- ▶ 固定電話のみお持ちの方はこちらが利用できます。
- ▶ 固定電話だけでなく、携帯電話からも登録・確認ができます。
- ▶ 公衆電話からもご利用できます。
- ▶ 1つの伝言あたり30秒まで録音ができます。

連携

災害用伝言板

③ モバイルサイトで安否確認

携帯電話から文字で安否が
登録・確認できます。



特徴

- ▶ 携帯各社のモバイルサイトTOPおよび専用アプリから登録できます。
- ▶ 選択式の「状態」と100文字以内のコメントを登録できます。
- ▶ MVNO等の他社の携帯電話やスマートフォン、パソコンから登録された情報の確認ができます。

災害用伝言板(web171)

④ インターネットで安否確認

携帯電話、パソコンから
文字で安否が登録・確認できます。



特徴

- ▶ <https://www.web171.jp/> から利用できます。
- ▶ 選択式の「安否」と100文字以内のコメントを登録できます。
- ▶ 登録したことをメール(10件)や電話(1件)で通知することができます。
- ▶ MVNO(※)等の端末からでも登録できます。

※大手携帯事業者から設備を借りてサービスを提供する事業者

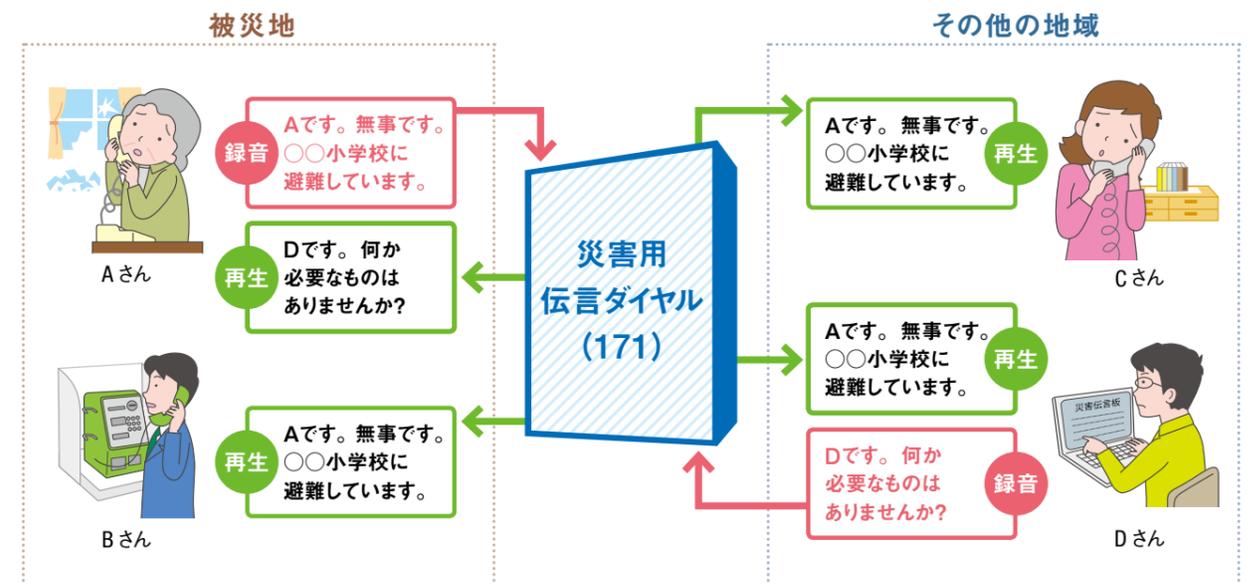
連携



災害用伝言サービスを活用しよう

昨年の熊本地震や台風においても活用された、家族・友人の安否や避難場所を簡単に連絡できる「災害用伝言サービス」についてご紹介します。

災害用伝言ダイヤル(171)の利用イメージ



地震などの災害が発生したときは、停電や通信インフラの損壊、通信の混雑などにより連絡手段が限られます。災害用伝言サービスは、安否や避難場所を被災地の家族や友人はもちろんのこと、被災地にいない方へも音声や文字情報により簡単に連絡できるサービスです。

災害用伝言ダイヤル(171)を例に取って利用の流れを説明します。被災された方は、自分の固定電話番号や携帯電話番号を使用して、自分の安否などを音声で録音しま

す。家族や友人の方は、その電話番号に録音された音声を再生することで、安否などを確認することができます。また、音声ではなく、文字情報を登録・確認する災害用伝言板(web171)というサービスもあります。

被災者が電話に出られないような場合でも、一度、録音や登録をしておけば、誰でもいつでも確認することができます。また、被災地の家族や友人、被災地にいない方も録音や登録ができるので、相互に連絡することも可能です。

ご紹介した災害用伝言サービスは、以下の期間に体験利用することができます。いざという時に備えて、使い方を確認しておきましょう。

利用日

- 毎月1日・15日
- 防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)
- 正月三が日(1月1日～3日)
- 防災週間(8月30日～9月5日)



衆議院小選挙区の区割りの改定等について

衆議院小選挙区の区割りが19都道府県97選挙区で変わります

今回の区割り改定により変更される97選挙区

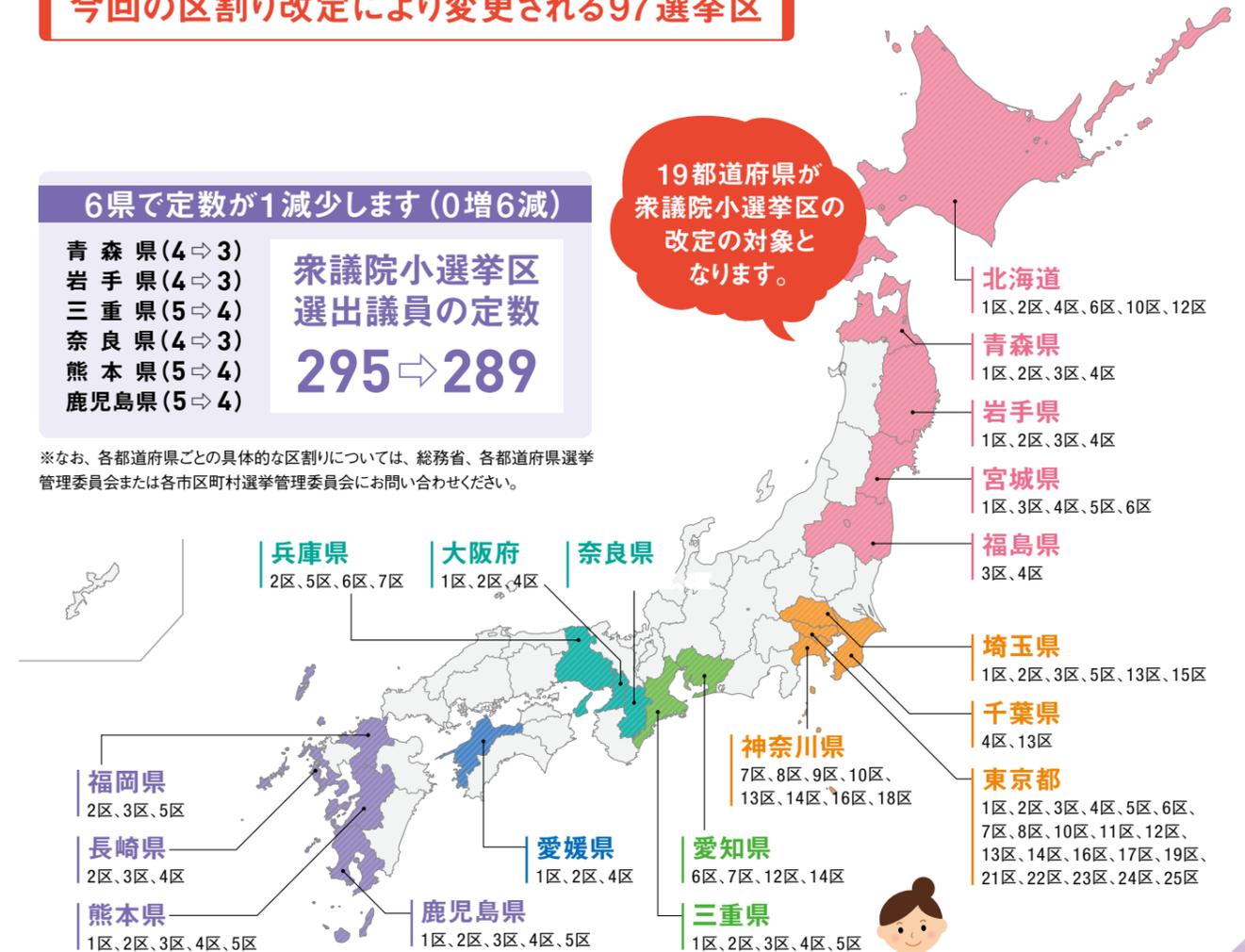
6県で定数が1減少します(0増6減)

青森県(4⇒3)
岩手県(4⇒3)
三重県(5⇒4)
奈良県(4⇒3)
熊本県(5⇒4)
鹿児島県(5⇒4)

衆議院小選挙区
選出議員の定数
295⇒289

※なお、各都道府県ごとの具体的な区割りについては、総務省、各都道府県選挙管理委員会または各市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

19都道府県が衆議院小選挙区の改定の対象となります。



改定による最大人口較差

平成27年日本国民の人口

改定前 北海道1区 : 宮城5区
(589,501人) : (270,871人) **2.176倍**

改定後 神奈川16区 : 鳥取2区
(554,516人) : (283,502人) **1.956倍**

平成32年日本国民の見込人口

改定前 東京1区 : 宮城5区
(635,938人) : (249,225人) **2.552倍**

改定後 東京22区 : 鳥取1区
(554,880人) : (277,569人) **1.999倍**

改定による人口最少選挙区との較差が2倍以上の選挙区の数

平成27年日本国民の人口

32選挙区 ⇒ 0選挙区

平成32年日本国民の見込人口

71選挙区 ⇒ 0選挙区

衆議院比例代表選挙区(ブロック)別定数が4ブロックで変わります

4ブロックで定数が1減少します(0増4減)

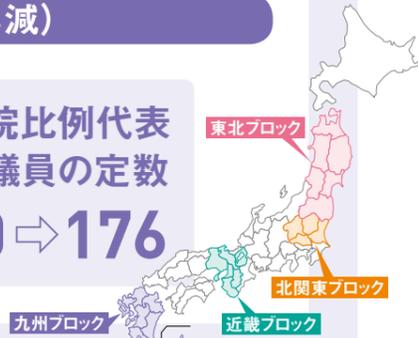
東北ブロック(14⇒13)
青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

北関東ブロック(20⇒19)
茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県

近畿ブロック(29⇒28)
滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

九州ブロック(21⇒20)
福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

衆議院比例代表
選出議員の定数
180⇒176



適用は

上記の改正は、施行の日(平成29年7月16日)以後初めてその期日を公示される衆議院議員総選挙から適用されます。なお、この総選挙以前に行われる補欠選挙は、従来の選挙区によって行われます。

今回の区割りと定数の改定について

今回の区割り改定は、平成27年の簡易国勢調査に基づいて議員定数削減や一票の較差是正のために行われました。次回(平成32年)以後の区割り改定は、10年に1度の大規模国勢調査に基づき、較差を2倍未満とするとともに、都道府県別定数配分をいわゆるアダムズ方式によって行う予定です。

詳細は総務省ホームページをご覧ください

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/shu_kuwari/shu_kuwari_3.html



何に役立つ調査なのですか？

- ✓ 急速に変化している情報通信分野についての的確に把握することが可能となり、政策決定や評価に当たっての基礎資料として役立てられています。
- ✓ また、国際社会で活躍する民間企業の経営判断を始めとする意思決定の基盤となるなど、その他広く一般の方の情報通信サービスへの理解増進に活用されています。

テレワークの導入と一社当たりの労働生産性の推移

テレワーク導入済みの企業の方が、未導入企業に比べて労働生産性が高くなっています。



※労働生産性 = (営業利益 + 人件費 + 減価償却費) ÷ 従業員数

誰が回答する調査なのですか？

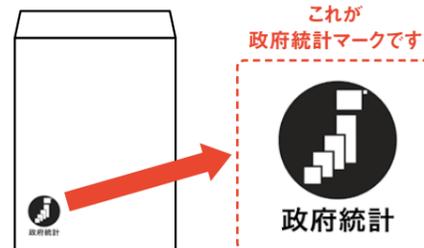
- ✓ 幅広い世帯・個人や企業の方にご回答いただいております。
- ✓ 調査対象の世帯や企業は、統計的方法によって偏りのないよう、全国から無作為に選定しています。

世帯調査
(約40,000世帯)

企業調査
(約5,000社)

政府統計にご協力をお願いします

- ✓ 通信利用動向調査は、統計法に基づく承認を受けた、政府統計です。
- ✓ 調査は、総務省が民間調査会社に委託して実施していますが、調査票が入った封筒などに「政府統計マーク」が印刷されており、このマークが、統計法に基づく国の調査であることの目印となります。
- ✓ 正確な統計の作成のため、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



通信利用動向調査 をご存じですか？

1990年以来、広がりを見せる情報通信の利用状況を調査しています。2016年の調査の結果については、2017年6月8日に公表しています。

調査の結果はこちらから

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics05a.html>

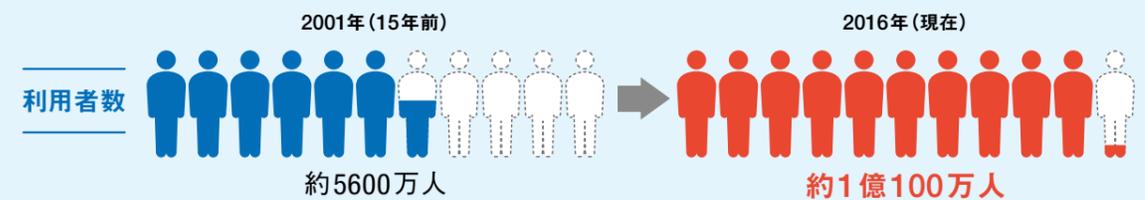
または

どんなことが分かる調査なのですか？

- ✓ 通信利用動向調査では、インターネットやスマートフォンをどれくらい多くの人が使っているか、テレワーク・情報セキュリティ対策・クラウドコンピューティング等をどれくらい多くの企業が導入しているかなど、情報通信に関する様々なことが分かります。

インターネットの利用動向

6歳以上のインターネット利用者数は全国で1億人を超えています。



インターネット利用者の割合は、過去15年間に大幅に上昇しました。



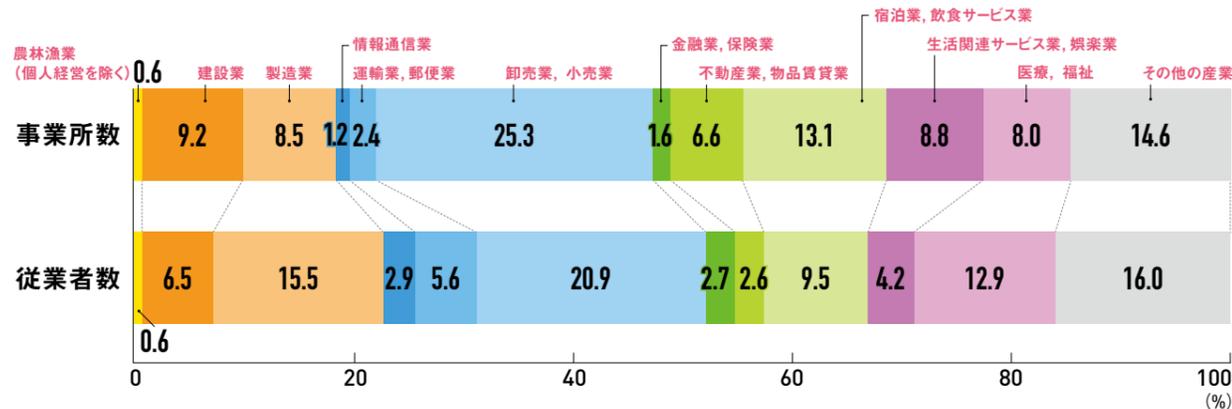
2. 産業ごとの事業所数・従業者数の割合

平成28年6月1日現在の事業所数は562万2千事業所、従業者数は5744万人となり、平成24年2月1日現在と比べると、事業所数は2.5%の減少、従業者数は2.9%の増加となっています。

産業大分類別に事業所数をみると、「卸売業、小売業」が135万7千事業所（全産業の25.3%）と最も多く、次

いで「宿泊業、飲食サービス業」（同13.1%）、「建設業」（同9.2%）となっています。

従業者数は、「卸売業、小売業」が1201万2千人（同20.9%）と最も多く、次いで「製造業」（同15.5%）、「医療、福祉」（同12.9%）となっています。



ポイント

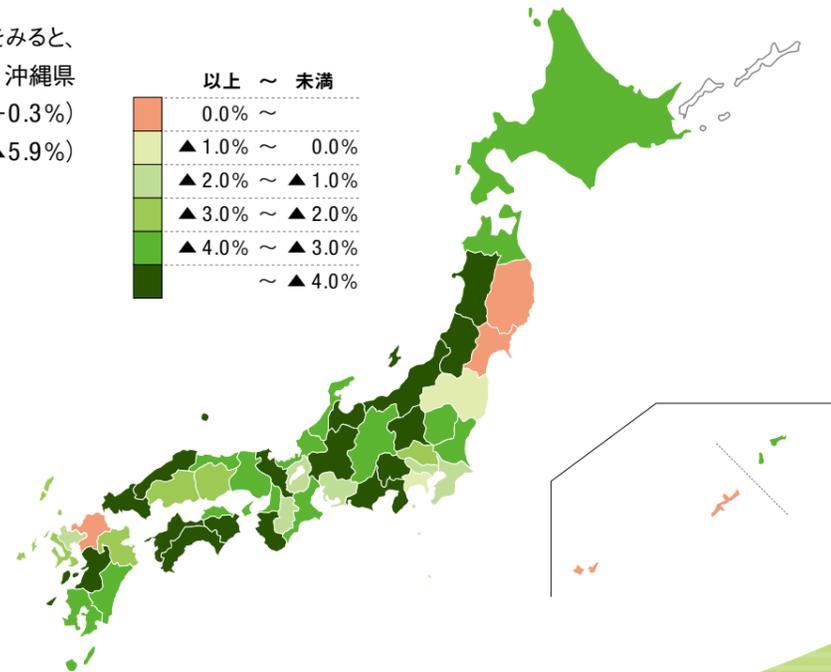
多くの人手を要する「製造業」や「医療、福祉」では、事業所数の構成比に比べ、従業者数の構成比が高くなっています。

3. 都道府県ごとの事業所数の増減

都道府県別に事業所数の増減率をみると、宮城県（平成24年と比べて+4.5%）、沖縄県（同+1.2%）、岩手県及び福岡県（同+0.3%）が増加しています。一方、熊本県（同▲5.9%）など、43都道府県で減少しています。

ポイント

東日本大震災からの復興状況や、平成28年熊本地震の被害状況等が伺えます。



平成28年 速報 経済センサス - 活動調査の結果を公表しました



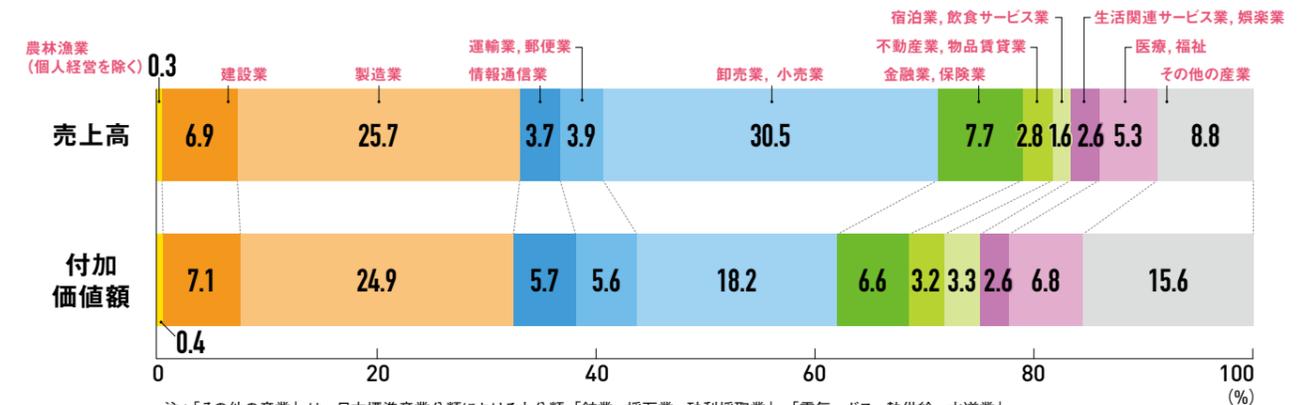
ビルくん&ケイちゃん 経済センサスキャラクター

平成28年経済センサス-活動調査は、国内すべての事業所・企業を対象として、全産業分野の売上(収入)金額等の経理事項を同一時点で網羅的に把握する統計調査として平成28年6月1日現在(経理事項については平成27年1年間)で実施しました。1回目は平成24年2月1日現在(経理事項については平成23年1年間)で実施し、今回が2回目になります。このたび、速報集計結果を公表しましたので、その内容を紹介いたします。

1. 産業ごとの売上高・付加価値額の増減および割合

平成27年の我が国の売上(収入)金額(以下「売上高」という。)は1603兆5千億円、付加価値額は294兆8千億円となり、平成23年と比べると、売上高は20.1%の増加、付加価値額は20.5%の増加となっています。

産業大分類別にみると、売上高は「卸売業、小売業」が489兆7千億円（全産業の30.5%）と最も多く、付加価値額は「製造業」が73兆5千億円（同24.9%）と最も多くなっています。



注：「その他の産業」は、日本標準産業分類における大分類「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」および「サービス業（他に分類されないもの）」の計です。以下同じ。

付加価値額とは？

企業等の生産活動によって新たに生み出された価値のこと。生産額から原材料費や仕入費等の中間投入額を差し引くことによって算出できます。

ポイント

仕入費が高い「卸売業、小売業」では、売上高の構成比より付加価値額の構成比の方が低くなっています。



「第49回 世界情報社会・電気通信日のつどい」記念式典が行われました

毎年、情報通信分野での国際標準化活動や国際協力活動において長年にわたる功績をたたえ、特に顕著な功績を挙げられた方に総務大臣賞を贈呈しています。



受賞者とともに記念撮影するあかま総務副大臣（最前列中央）、鈴木総務審議官（最前列右から4人目）、谷協情報通信国際戦略局長（最前列右から3人目）、富永総合通信基盤局長（最前列右から2人目）、武田大臣官房総括審議官（最前列左から3人目）。

平成29年5月17日（水）、一般財団法人日本ITU協会の主催（後援：総務省、一般社団法人電波産業会、一般社団法人情報通信技術委員会）により、「第49回世界情報社会・電気通信日のつどい」が、東京（新宿）で開催されました。

本式典では、毎年、情報通信分野での国際標準化活動や国際協力活動において長年にわたる功績をたたえ、特に顕著な功績を挙げられた方に総務大臣賞が贈呈されるとともに、特別賞、功績賞、奨励賞を含む41の方々に日本ITU協会賞が贈呈されました。

本年の総務大臣賞は、水池健氏（KDDI株式会社）が受賞されました。また、フェルナンド・ビットンコート氏（ブラジルテレビ技術協会）が、日本ITU協会賞特別賞を受賞されました。当日は、あかま二郎総務副大臣より、受賞者の皆さまに対する祝辞が述べられるとともに、総務大臣賞が贈呈されました。

また、本式典では、東京大学大学院工学系研究科特任准教授の松尾豊氏より、「人工知能は人間を超えるか」をテーマに、記念講演が行われました。

「世界情報社会・電気通信日のつどい」とは？

「世界情報社会・電気通信日のつどい」は、電気通信に関する国際連合の専門機関である国際電気通信連合（ITU）*の基礎となった最初の万国電信条約署名日（1865年5月17日）を記念し、毎年5月17日に、一般財団法人日本ITU協会の主催（総務省等後援）により開催される顕彰および記念行事です。

*国際電気通信連合（ITU:International Telecommunication Union）は、電気通信に関する国連専門機関。主な任務は①電気通信の標準化、②国際的な周波数の分配、③開発途上国に対する技術支援等。



祝辞を述べるあかま総務副大臣。

総務大臣賞

水池 健氏（KDDI株式会社）



総務大臣賞を受賞した水池氏（写真右）。

【功績概要】

無線通信部門（ITU-R）、世界無線通信会議（WRC）において議長、副議長の重責を担い、移動・衛星通信の高度化技術方式の確立・周波数共用など国際的調和に功績を挙げました。また、国内において、ITU-Rおよび電気通信標準化部門（ITU-T）、3GPP等の国際勧告の国内標準への適用に長年にわたり顕著な貢献をしてきました。近年、ITU研究委員会（Study Group）に対して我が国から数多く役職者を輩出していることへの寄与は特筆に値するものです。

日本ITU協会賞（特別賞）

フェルナンド・ビットンコート氏
（ブラジルテレビ技術協会）



日本ITU協会賞「特別賞」を受賞したビットンコート氏（写真右）。

【功績概要】

地上デジタル放送方式の日・米・欧3方式について、比較実験を実施し、2000年に、日本のISDB-T方式が最も優れていることを世界に初めて公表しました。また、数々の障壁がある中、ISDB-T方式のブラジル連邦共和国への導入に尽力し、2006年にはISDB-T方式が同国で採用。今日の南米各国はじめアジア、アフリカでのISDB-T方式の国際普及の推進に多大な貢献をしました。



全国過疎問題 シンポジウムについて

毎年、過疎対策について議論を深めるとともに、参加者相互の情報交換と交流を図るため「全国過疎問題シンポジウム」を開催しています。

現在、日本全体において人口が減少局面にある中、多くの過疎地域では、人口減少や少子高齢化の進展、地域産業の衰退や生活基盤の弱体化、集落消滅の危機など、様々な課題に直面しています。

一方で、これらの地域は豊かな自然や農地・森林などを有し、水源の涵養、食料の生産、電力の供給、自然災害の防止などを通して、地域内のみならず、都市を含めた人々の生活や生産活動を支える公益的役割を担っています。



過疎地における課題である人口減少や少子高齢化は、現在では日本全体が直面している問題となってきました。このことから、過疎地域のさまざまな取組について、あらためて議論を深めるとともに、全国の優れた取組にふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取組を考える契機とするため「全国過疎問題シンポジウム」を開催しています。



昨年度の様子：「全国過疎問題シンポジウム2016 in なら」全体会

毎年過疎対策に取り組む各都道府県で開催しています。これまで過疎地域における課題をテーマに、過疎地域自立活性化優良事例表彰、基調講演およびパネルディスカッションを通じて、過疎対策に携わる行政関係者をはじめ、住民や地域づくり実践者など多数の方々が参加され、幅広く熱心な議論や情報交換、交流が行われています。

今年度は平成29年10月19日、20日に、佐賀県で第29回となる「全国過疎問題シンポジウム2017 in さが」を開催します。



平成29年は佐賀県で「全国過疎問題シンポジウム2017 in さが」を開催します!

テーマ「人が輝く地域づくり」～自発と誇りが地域を変える～

I開催日等

10/19(木)

全体会：佐賀市(佐賀市文化会館大ホール) 13:00～17:00

● 過疎地域自立活性化優良事例表彰式

● 基調講演

山崎 亮 (株式会社 studio-L 代表)

東北芸術工科大学教授(コミュニティデザイン学科長)、慶応義塾大学特別招聘教授。1973年愛知県生まれ。2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。



● パネルディスカッション

コーディネーター：飯盛 義徳 (慶応義塾大学総合政策学部教授)

パネリスト：千綿 由美 (むらつむぎ代表)、渡邊 法子 (アイ・エス・ケー合同会社代表)

佐賀県過疎地域自立促進協議会会長、山崎 亮 (株式会社 studio-L 代表)

交流会：佐賀市(ホテルマリターレ創世 佐賀) 18:00～19:30

10/20(金)

分科会

開催市町名	施設名	アクセス	内容
第1分科会 唐津市	相知交流文化センター	JR佐賀駅から車で約60分 (JR佐賀駅よりバス輸送)	・優良事例発表 ・現地視察
第2分科会 多久市	多久市中央公民館	JR佐賀駅から車で約45分 (JR佐賀駅よりバス輸送)	・優良事例発表 ・現地視察
第3分科会 白石町	福富ゆうあい館	JR佐賀駅から車で約40分 (JR佐賀駅よりバス輸送)	・パネルディスカッション ・現地視察
第4分科会 太良町	自然休養村管理センター	JR佐賀駅から車で約80分 (JR佐賀駅よりバス輸送)	・パネルディスカッション ・現地視察

I主催

総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会(佐賀県、全国過疎地域自立促進連盟、佐賀県過疎地域自立促進協議会)

I問い合わせ先

全国過疎問題シンポジウム実行委員会事務局
〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1-1-59 佐賀県さが創生推進課内
TEL: 0952-25-7376 FAX: 0952-25-7423

【大分県】

玖珠町

くすまち



ジャンボ
こいのぼり

毎年、5月5日に行われる「日本童話祭」では町内2か所の会場に3匹の巨大なこいのぼりが登場する。

おとぎの国のような形の山のふもと、
「童話の里」で続けられてきた
住民が主役のまちづくり

自然が生み出した絶景と
人の営み作り出した
景観が織りなす空間

きりかぶさん
伐株山

テーブル状の山。自動車で行ける山頂には広々とした草原があり、眼下に広がる田園と町の風景は圧巻。



戦車の走行



町内では、玖珠駐屯地と日出生台演習場の間を移動する自衛隊の戦車隊の走行を見ることができる。

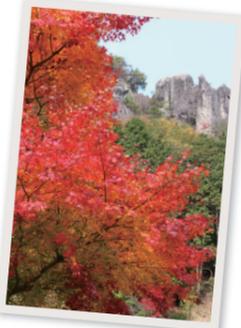
子育てだんご汁



玖珠地方には出産後の嫁にしゅうとめが米粉もち米粉で作っただんごの汁をふるまう習慣がある。写真は郷土料理店「金太郎」の一品。

やばけい
耶馬溪

森林や渓谷、奇岩からなる絶景が点在する景勝地で、日本新三景や日本三大奇勝の1つにあげられる。九州を代表する紅葉の名所として知られる。



じおん たき
慈恩の滝

30mの落差がある2段落としの勇壮な滝。別名を「裏見の滝」といい、裏側を歩いて見物できる。夜はライトアップされ、幻想的な光景が現れる。



ぶんこくすぎゅう
豊後玖珠牛

黒毛和牛の産地である玖珠町で1983年に生まれた糸福号という名の種牛は、3万7,000頭の子牛をなして肉質の向上に貢献した。



かまどヶ岩

戦国時代の武将、後藤又兵衛が隠れ住んだと伝えられる洞窟には不動尊や地蔵が祀られ、春と秋に祭が行われる。



あ
「或る列車」と
「ななつ星 in 九州」

JR九州の人気観光列車が並んで停まる光景を撮影できる久大本線の豊後森駅は鉄道ファンに人気の撮影スポットとなっている。



きゅうくろしましていえん
旧久留島氏庭園
(国指定名勝)

森藩の藩主だった久留島氏の屋敷跡は公園となり、「船着き石」という庭石を用いて造った高さ7mの童話碑が立つ。



玖珠町 DATA

人口：15,931人
(2017年6月末現在)
面積：286.51km²
町の花：クヌギ、ケヤキ
町の花：レンゲツツジ
役場所在地：大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5



古きよき町並みや施設を大切に守り続ける町

玖珠町は大分県の西部にあり、筑後川の上流部にあたる山々を背にした風光明媚な土地です。

山あいの森地区には、古くからの町並みがあります。関ヶ原の合戦の後、瀬戸内海から移り住んできた水軍の一族が藩主となって屋敷を構えた土地であり、屋敷跡は旧久留島氏庭園という桜と紅葉の名所となっています。小さな城下町は、景観の整備が進み、「2016アジア都市景観賞」を受賞するなど、いにしへの町並みの風情を楽しめる一角になっています。

この地を治めた藩主の子孫に「日本のアンデルセン」と呼ばれた児童文学者の久留島武彦がいます。互いに助け合う「桃太郎主義」

を唱え、子どもたちに生きる力や夢を与えたいと国内外を精力的に飛び回った久留島武彦の精神を受け継ぐため、玖珠町は「童話の里」をテーマにまちづくりを行い、毎年5月に日本童話祭を開催しています。

紅葉のころにも多くの人が町を訪れます。北部には紅葉の名所として名高い「耶馬溪」と呼ばれる渓谷地帯があります。日本最大の溶岩台地を川が削った地形で、切り立つ崖や天に向かってそびえる奇岩、その間をぬう溪流などの自然の絵巻物が訪れる人を魅了してやみません。

珍しい地形は町の中央部の玖珠盆地でも見られます。テーブルのような珍しい形の山々が、まるで町の人たちを見守るように取り囲んでいます。

きゅうぶんごもり
旧豊後森
機関庫

蒸気機関車の基地として昭和45年まで使用されていた九州で唯一の扇形の機関庫が保存されている。



玖珠町の取組 2

森地区の古民家を改修した「カネジウ館」はカフェであり、まちづくりの情報発信基地でもある。



商家・伊勢屋のご主人でもある江藤さんは「町が整備され、遠方から訪れる方が増えた」と言う。

ボランティアで「豊後森機関庫ミュージアム」のガイドを務める玖珠町商工会の会長・原孝彰さん。



旧豊後森機関庫のかたわらに1919年製造の蒸気機関車29612号が保存展示されている。



町の優れた景観を活かし、住民と行政、専門家が協働で進める町づくり

〈森地区街なみ環境整備事業・玖珠町グランドデザイン事業〉

住民と行政が力をあわせて、旧城下町である森地区の伝統的な建築物の復元や保全などを行ったのが「森地区街なみ環境整備事業」です。

「事業に取りかかる前、森地区街なみづくり協議会を結成し、4年ほどかけて住民で事業方針について話し合いました。また世界的なキルト作家の山口怜子さんにアドバイザーをお願いしました」と言うのは協議会の事務局

長の江藤正八さんです。

景観を整備しただけでなく、生まれ変わった町を舞台として毎年11月に、絵画の展示やコンサートなどを行う「森街なみ文化祭」を開催しています。

またJR豊後森駅の近くには扇形の「旧豊後森機関庫」が保存されています。これも住民の署名活動が実を結んで残されたもので、働きかけを受けた町がJR九州から購入し、公園として整備を進めています。

森地区や豊後森機関庫跡の周辺を含めた町内の5つの地区を中心として進められたのが「玖珠町グランドデザイン事業」です。JR九州の観光列車を手掛けたデザイナーの水戸剛治さんに玖珠町が委託し、景観デザインや町の活性化について提案を受けています。

玖珠町では、住民の熱意と町の支援、専門家の英知が目を見張る成果をもたらしています。



上/55mのこいのぼりはクレーン車で吊って空を泳がせる。右/久留島武彦記念館は童話や語りの世界を体験し、学ぶ場として今年4月に開館した。



玖珠町の取組 1

子どもたちに夢を町の活性化を図る「童話の里のまちづくり」

〈日本童話祭・空からサンタがやってきたフェスティバル〉

「童話の里」をテーマにまちづくりを進める玖珠町では、子どもたちのためのイベントを、毎年数多く開催しています。その一つが「日本童話祭」です。

童話の創作や口演に打ち込み、日本の児童文化の基盤作りに寄与した久留島武彦の功績を記念して出生地の玖珠町に童話碑が建てられることになり、昭和25年に除幕式がとり行われました。「日本童話祭」は、この式がきっかけとなって始まりました。

毎年5月5日には各所でパレードや演劇、スポーツ大会などが行われ、玖珠町は笑顔の子どもたちであふれかえります。祭りの目玉は、町の人たちが力を合わせて手作りした「ジャンボこいのぼり」です。3匹のうち最大のは全長60mもあって、中をくぐり抜けるイベントが人気です。

日本童話祭は回を重ねることに盛況となり、68回目を迎えた今年は5万人もの来場者があり

ました。

このほかにも、子どもたちが楽しみにしている恒例のイベントが、12月に行われる「空からサンタがやってきたフェスティバル」です。サンタクロースに扮したパラグライダー愛好家たちが町のシンボルである伐株山から舞い降りて、待ち構える子どもたちにお菓子を配るといったイベントです。第18回となった昨年は2000人の子どもたちが集まり、降下地点の会場は歓声に包まれました。

教育者でもあった久留島武彦が座右の銘とした「継続は力なり」という言葉のとおり、町の人たちが長年、続けてきた事業は、多くの人々に親しまれ、なお、次世代に引き継がれています。



森地区には童話や久留島精神をモチーフとした多くの石像が立つ。

Column 日本遺産

日本遺産に認定された「耶馬溪」

玖珠町と中津市にまたがる耶馬溪には、そそり立つ岩が約1kmにわたって続く「立羽田の景」や「谷河内の景」など多くの絶景が点在します。この景勝地の魅力をより広く知ってもらおうと両自治体が共同で申請した「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が今年4月、日本遺産として文化庁に認定されました。



玖珠町と中津市は各メディアや観光パンフレットで耶馬溪を紹介していく。

観光を担当する地域おこし協力隊員の活躍



左/ワークショップで活動中の井上さん(右端)。右/イベントの物販用に地元猟師に提供してもらったシカの角で自作したキーホルダー。

玖珠町で生まれた井上龍貴さんは、大分市の企業に勤務した後、Uターンし、昨年11月に玖珠町の観光担当の地域おこし協力隊に就任しました。ホームページ「KUSU NO KOTO」を立ち上げて町の情報を発信するほか、ワークショップを開催したり、自らガイドを務めるツアーを実施したり、さまざまな活動を行っています。「ガイドをするにあたって町のことを改めて勉強しましたが、子どものころは知らなかったことも多く、魅力を再発見できました」と井上さんは言います。

Column 公営塾

無料で授業を受けられる公営塾「玖珠志学塾」

玖珠美山高校の魅力向上のため昨年12月、公営塾「玖珠志学塾」が開設されました。対面指導とタブレット端末による動画の授業を無料で提供し、それぞれの生徒に合わせた授業を行っています。現在の利用者は1～3年生の141名です。平成31年度までに国公立大への進学者を20人以上にすることを目標としています。



町から塾の運営を任されている株式会社「Birth47」のマネージャーの佐藤哲也さん(写真左)と塾長の太田祐介さん(写真右)。



12月のフェスティバルでは、陸上自衛隊玖珠駐屯地曹友会とスカイスポーツの愛好会「スカイクラブZU伐株」の有志がサンタに変身する。



道の駅「童話の里くす」の駐車場には桃太郎一行が勢ぞろい。向かいの山の中腹には赤鬼の像が。

働く人の明日をつくる。

就業構造を把握し、みなさんの未来に役立てます。
調査員が伺いましたら、ご回答をお願いします。

平成29年10月1日は
**就業構造
基本調査**



総務省統計局
都道府県・市区町村

くわしい情報はこちら <http://www.stat.go.jp/>